

## 2012 年度北東アジア学会

### 第 18 回学術研究大会開催並びに自由論題報告者募集のお知らせ(案)

会員各位

東アジアでは FTA/EPA が急速に進展している中で、北東アジアでも経済的なつながりが最も強い日中韓の間で FTA 締結への動きがみられるようになりました。今後の北東アジアでは、単に経済だけでなく、経済連携のための社会・文化基盤、いわば、異文化の共存に向けた仕組みの構築が重要な課題となっています。こうした時期にあつて、第 18 回学術研究大会を福井で開催する運びとなりましたが、今回のテーマを以下のように設定いたしました。

会員の皆様のふるってのご参加と、研究大会でのご報告を募集いたします。

#### 統一論題：北東アジアにおける経済連携の社会・文化基盤の構築について —多様な価値共有が可能か—

1. 場所:福井市地域交流プラザ(福井市手寄 1-4-1 アオッサ)

2. 日時:2012 年 10 月 13 日(土)、14 日(日)

10 月 13 日 午後 13:00 時～ 統一論題、懇親会

10 月 14 日 午前 9:00～12:00 午後 13:30～16:30 分科会報告

3. 自由論題報告者募集要項

(1)時間配分: 報告 40 分 討論 10 質疑応答 10

(2)予稿集原稿および報告原稿作成要項:

① 使用言語:日本語と英語

② 予稿集原稿:A4 2 枚以内(図表を含む)

③ 報告原稿:8,000 字程度(同、会誌『北東アジア研究』執筆要綱準拠)

④ フォント: MS P 明朝(英語:Century)、タイトル 12 ポイント 本文 10.5 ポイント

⑤ ページ設定: 上下左右 25mm

⑥ 提出データ:MS 及び一太郎の Wod 版(PDF は不可)

(3)送付先:北東アジア学会第 18 回学術研究大会実行委員会

(4)提出方法:報告申込は報告申込書(800 字程度の報告概要を含む)を記入した上で 5 月 31 日までに FAX 或いは E-mail で、予稿集原稿は報告要旨様式を、報告原稿は学会誌の執筆要綱を参照した上で、9 月 10 日までに E-mail で提出してください。

(5)報告申込提出締切:2012 年 5 月 31 日(木)

(6)予稿集原稿および報告原稿提出締切:2012 年 9 月 10 日(月)

北東アジア学会第 18 回学術研究大会実行委員会

委員長:唱 新(福井県立大学)

連絡先:〒910-1195 福井県吉田郡永平寺町松岡 4-1-1 福井県立大学経済学部唱研究室気付

(北東アジア学会第 18 回学術研究大会実行委員会)

TEL:(0776)61-6000 内線 2507 FAX:(0776)61-6014 E-mail:[chang@fpu.ac.jp](mailto:chang@fpu.ac.jp)